

厚別警察署からの耳より情報

ご存知ですか？「SOS ネットワーク」！！

令和6年7月、警視庁より令和5年度における行方不明者の状況について発表があり、認知症やその疑いがあり、家族などが警察に捜索願を出した行方不明者が令和5年に全国で1万9039人に達し11年連続で最多を更新しました。

平成24年の統計開始以来、11年連続で最多を更新しています。令和5年中に所在確認等がなされた認知症に係る行方不明者のうち、警察又は届出人等において所在が確認された方は1万8221人（約95%）です。

もし、自分の家族が家に帰ってこなかったら！？



札幌市には高齢者が行方不明になった時に、警察だけではなく、地域の生活関連団体等が捜索に協力して、すみやかに行方不明者を発見保護するしくみ【SOS ネットワーク】という事業があります。

SOS ネットワークとは、家族が警察に徘徊認知症高齢者の**捜索依頼**をするものです。実際の捜索では、家族から警察に捜索依頼があると、警察は本人の特徴を手短にまとめて、FAXを使って、協力団体に捜索協力を要請します。連絡を受けた協力者は、地域の中で仕事や活動をしなが、行方不明者を気にかけて、まわりを探したりします。認知症高齢者は私たちが思っているより沢山歩かれます。そのため早めに捜索しないとどんどん家から遠くに行ってしまいます。早くに対応することがカギとなります。「いない！」と気づいたら**すぐに警察に連絡**するようにしてください。警察は間違っても怒ったりしませんので安心して通報してください。

厚別警察署生活安全課の番号は 896-0110 です。110番でも大丈夫です。

徘徊認知症高齢者SOSネットワークの仕組み



家族の方へのお願い

- 親戚、友人等の思い当たる所に確認し、見つけたときの連絡をお願いします。
- 認知症高齢者は、前に住んでいた所、一度行ったことがある所に行くことが多いので心当たりを探してみましょう。
- 普段から、衣類等に名前と連絡先を記入したものをつけておきましょう。
- 事前に近所の人への協力を依頼しておきましょう。



- ◎エリの表には、「連絡先」とだけ記入
- ◎エリの裏に、必要事項を記入

認知症になっても安心して暮らすことができる地域づくりが、市区町村で求められています。その実現には、すべての地域住民が認知症についてよく知っていることが大切です。

高齢者の見守り・SOS ネットワークは、地域住民への認知症啓発にも貢献しています。日頃からの見守りによって、認知症への理解が深まっていきます。そして認知症への理解が深まれば、行方不明者の早期発見や予防につながるのです。

こんにちは！ケアマネジャーです！

厚別区内ケアマネジャーをシリーズで紹介していくコーナー『こんにちは！ケアマネジャーです！』の第7弾！今回は『ケアプランセンター来夢』管理者 **工藤 田鶴子** ケアマネジャーです。



◆ケアプランセンター来夢の事を教えてください

ケアプランセンター来夢は平成22年にヘルパーステーションらいむとして厚別北に開設しました。その後平成26年に工藤さんが介護支援専門員の資格を取得し、ケアプランセンター来夢が併設されました。

現在、ヘルパーステーションは閉鎖し、ケアプランセンター来夢のみ運営しています。住宅街の中にあり近隣住民から相談をいただくことや口コミで相談いただくことが多いです。

◆ケアマネジャーになられた経緯を教えてください。

ヘルパーとしてお宅を回っている中で、家族や本人から介護についての相談を受けることがよくありました。最初のうちは懇意にしているケアマネジャーに相談をしていましたが、自分でも相談に乗れたらと思いケアマネジャーの資格を取得しました。

◆ケアマネジャーとして大切にしていることは？

ヘルパーの時から、自分の考えを押し付けないことは大切にしています。こうしたほうが生活しやすいんじゃないかな？と思うことはあっても、それは絶対に押し付けられないように意識しています。押し付けられないためにも、一人ひとりとしつかりと信頼関係を築いて希望を聞き取れるようにしています。

◆工藤さんの学生時代の事や趣味を教えてください

学生時代は色々な部活から声をかけられましたが帰宅部でした(笑)息子がサッカー、娘がバスケットを一生懸命やっていたので、子供のスポーツを通じスポーツの楽しさを知り、そこで出会った友人とは今も交流があります。最近は仲の良い友人や友人の娘と韓国へ行きました！まだまだ沢山行きたいです！



厚別区男性介護者のつどい「ケア友の会」を開催します

「ケア友の会」は、平成27年から年1回開催している男性介護者同士が語り合う場です。今年度は下記のとおり開催予定です。介護を受けている方ご本人の同伴、ケアマネジャーの方の参加も可能です。

- 日時：令和6年10月23日（水）11：00～14：00（10：30～受付開始）
- 場所：厚別区役所2階 A会議室
- 講師：なの花薬局道央エリア認定栄養ケア・ステーション 管理栄養士 丸谷 梨恵子 氏
- 内容：講話、昼食を食べながら交流会

講話テーマ「プロに学ぶ 必見!! ちよい足し 男の簡単レシピ」

栄養素クイズや栄養補助食品の試食を行う予定です。管理栄養士考案の簡単レシピもお渡し予定です。

- 参加費：500円（お弁当代として）
- 申し込み期間：令和6年10月11日（金）～令和6年10月17日（木）
- 申し込み先・お問い合わせ：厚別区第2地域包括支援センター ☎375-0610
- 過去の参加者の皆様からいただいた声（アンケートの一部より）：



「皆さんの話を聞き、自分との違いを知り参考になった。また参加したい」

「各々かかえている問題について、自由に発言ができ有効な交流会でありました」

